

台風や大雨などの風水害に備えよう

気象庁のデータによると、台風の発生・接近・上陸は7～10月に集中しています。台風や大雨は、地震と違ってある程度事前の予測が可能のため、早めに避難先の確認や非常持出品の準備しておきましょう。

避難先を考えておきましょう

避難は指定緊急避難場所や安全な知人宅などへの「立ち退き避難」が基本ですが、自宅などで安全が確保できる場合は「在宅避難」も可能です。日頃からハザードマップで災害リスクを確認し、避難先や方法を家族などと話し合っておきましょう。

※土砂災害の危険がある区域では「立ち退き避難」が原則です。



事前にできること

●情報入手手段を確認する

確実に情報を受け取れるよう、次のような手段を確認しておきましょう。

- ①とばメール(登録制)
- ②緊急速報メール(市内の対応機種で受信可)
- ③防災行政無線(屋外スピーカー・聞き直し: ☎ 0599-21-2010 ※通話料利用者負担)
- ④テレビ・ラジオ・インターネット(防災みえ.jp、気象庁HPなど)
- ⑤市ホームページ・SNS
- ⑥防災アプリ(みえ防災ナビ、Yahoo! 防災速報など)



とばメール



みえ防災ナビ

●避難場所まで歩いてみる

避難場所まで実際に歩き、所要時間や危険箇所を確認しましょう。

複数ルートの確認も大切です。

●非常持出品などを準備する

避難時は飲料水・食料・防寒具などを持参しましょう。在宅避難に備えて、数日分の備蓄(水・食料・薬・生活用品・簡易トイレなど)も準備しておきましょう。



一人一人が備えてこー!
防災カUP! 鳥羽



vol.145

TEL 25-11118

総務課防災危機管理室

熱中症に備えましょう!!

～クーリングシェルターについて～

環境課環境保全係 TEL 25-1147

クーリングシェルターとは…

気候変動適応法に基づき指定された施設のことです。熱中症特別警戒アラートが発表された場合、クーリングシェルターに指定された冷房設備のある施設にて、熱中症による健康被害を防止し、暑さをしのげる場所として利用することができます。

7月1日現在、市では12の施設を指定しています。

施設名

- イオン鳥羽店 ●保健福祉センターひだまり ●鳥羽マリンターミナル
- 鳥羽市立図書館 ●鳥羽1番街 ●伊勢湾フェリー株式会社
- 各定期船待合所(神島・答志・和具・桃取・菅島・坂手)

施設により、開放日・開放時間などが異なります。

また、市では、クーリングシェルターとして利用可能な施設を募集しております。

くわしくは、市ホームページを確認してください。



熱中症関連



クーリング
シェルター募集